

中学生が「砂防」について学びました

「総合学習」の一環として、揖斐川中学校の生徒が越美山系砂防事務所に来所し、土砂災害の恐ろしさ、砂防堰堤の役割について学びました。

◎実施日：11月21日（水）1年3組の生徒（約30名）
11月28日（水）1年4組の生徒（約30名）

<学習会の様子>



生徒が関心を持てるように、映像等を使って説明しました



熱心に聞き入る生徒たち



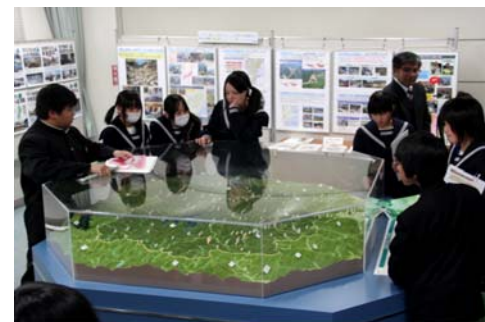
1年3組の生徒の皆さん



1年4組の生徒の皆さん

揖斐川町は年間の降雨量が多く、急峻で脆弱な土地が多いため、土砂災害が起こりやすい地域です。生徒の皆さんは、「自分たちの住んでいる町」のことを、またその町を守る砂防堰堤のことを学びました。

1階広報コーナー



模型を使い土砂災害の仕組みを学びました

10月17日に北和中学校2年A組・B組の生徒さんも学びました。その様子はクマタカ通信37号に掲載されています。

http://www.cbr.mlit.go.jp/etsumi/koho/kumatakatuushin/kumataka_vol037_H241031.pdf